鳴滝通信

～夢や希望をもって自ら学ぶ鳴滝生～

令和８年 １１月２日
京都市立鳴滝総合支援学校
校長　髙田　加寿子

菊花の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。10月5日より後期の授業が始まりました。児童生徒は新たな気持ちで、良いスタートを切ることができています。

また先日10月29日・30日には学校祭を開催いたしました。今年度のテーマは「**主役は誰だ！？自分たちで幸せを創りあげろ！**」でした。児童生徒はそれぞれが気持ちを高めながら、自分らしい発表を行い、笑顔あふれる充実した時間となりました。当日は多くの保護者の皆様にご参観いただき、児童生徒にとって達成感を味わえる学校祭となりました。ご来校いただいた皆様はもちろん、準備や運営において様々な面でご支援いただきましたこと、心より感謝申し上げます。今後とも、児童生徒の健やかな成長のため、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

働く先輩の話を聞く会

10月6日（火）本校を卒業して企業に就労されている2名の先輩と、就労先の株式会社王将ハートフル様、株式会社立命館ぷらす様にお越しいただきました。企業担当の方からは、会社が大切にしている理念や方針、実際の業務内容等をVTRやスライドの写真でご説明いただきました。先輩からは、それぞれご本人の仕事の様子や、働く中でのやりがい、休日の過ごし等幅広くお話しいただきました。最後に先輩から在校生に向けて、「挨拶がとても大切であること」と、「社会に出たら学校で学んだことが必ず役に立つので、皆さんも頑張ってください」とお話をいただきました。



企業・事業所対象学校見学会

10月23日（金）本校と関わりのある企業・事業所の皆様を対象とした学校見学会を実施しました。見学会では、鳴滝総合支援学校の取組について説明を行いました。その後、専門教科の授業の様子を見学していただき、本校の教育活動への理解を深めていただく機会となりました。また、PTA 活動に参加されている保護者の皆様には、受付業務などでご協力をいただきました。ご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。生徒たちは、見学会に来校された方々の案内やお茶出しを担当しました。実習とは異なる場面での生徒たちの姿を見ていただくことができ、生徒にとっても貴重な学びの経験となりました。





学校祭の様子

10月29日（木）10月30日（金）に開催された学校祭の様子です。児童生徒たちの賑やかでいて温かい発表が見られました。























子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう!